

中野区議会だより

No. 185 平成15年(2003年)5月4日 編集・発行 / 中野区議会

〒164 8501 中野区中野4 8 1
 電話3228 5585 FAX3228 5693
 Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp
 ホームページ http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

第1回定例会

平成15年度予算を可決

一般会計予算は888億5100万円 前年比1.4%増

区議会は第1回定例会で、平成15年度予算を原案どおり可決したほか、「中野区産業まちづくり調査会条例」、「中野区介護保険条例の一部を改正する条例」などの議案を可決しました。また、教育委員会委員の選任に同意しました。



春の陽気に誘われて(哲学堂公園の桜)

議案・陳情に対する討論

第1回定例会は、2月19日から3月14日まで開かれました。また、「イラク情勢をめぐる査察継続に賛成し、平和解決を求める意見書」など計5件の議員提出議案を審議しました。そのうち4件を可決し、「中野区長の任期に関する条例」を継続審査としました。陳情については、8件を採択し、5件を不採択としました。このほか、教育委員会委員として、大塚孝子(おおつか たかこ)氏を選任したいとの提案があり、全会一致で同意しました。

議案・陳情の審査にあたり、次の議員が討論を行いました。

《議案》

中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例

反対討論 長沢 和彦 (共産)

(審議結果) 可決

イラク情勢をめぐる査察継続に賛成し、平和解決を求める意見書

《陳情》

賛成討論 牛崎 のり子 (共産)

(審議結果) 可決

患者負担増の凍結・見直しについて

賛成討論 来住 和行 (共産)

(審議結果) 不採択

●主な掲載記事●

区政をただす	2
予算を問う	5
可決した議案・意見書	7
予算に対する各会派の見解	8
陳情の審議結果	9
	10

予算審議の状況

平成15年度の一般会計、用地特別会計、国民健康保険事業特別会計、老人保健医療特別会計、介護保険特別会計の各会計当初予算案は、43人の全議員を構成員とする予算特別委員会に付託されました。予算特別委員会では、全体会で総括質疑を行った後、5つの分科会に分かれて審査を行い、再び全体会で採決を行いました。3月6日の本会議では、委員会での審査経過の報告の後、次の議員が討論を行いました。

賛成討論 高橋 ちあき (自民)

一般会計予算

賛成討論 こしみず 敏明 (公明)

はつとり 幸子 (自治)

賛成討論 鈴木 光子 (無所属)

反対討論 小沢 哲雄 (共産)

平成15年度 各会計予算額

一般会計	(対前年度伸び率)
888億5100万円	(1.4%)
用地特別会計	
8億300万円	(53.7%)
国民健康保険事業特別会計	
264億2900万円	(12.4%)
老人保健医療特別会計	
264億6800万円	(5.4%)
介護保険特別会計	
137億2700万円	(20.8%)



賑わう商店街

住宅の建築が可能なよう容積率の緩和など用途地域の見直しで解決を図るべきだが、

難病患者の不安解消策は、難病患者福祉手当の支給対象から慢性肝炎などの疾病を除いたが、患者にとって経済的負担のほか、健康などに対する不安の解消や医療的相談についてはどう対応するのか

教室冷房化にあたり、地球環境問題についての教育を充実すべきだ。環境教育の現状はどうか。冷房化を特別な機会とした具体的方策は、

「経営改革指針」の中で現状と課題を整理する施設を掲げているが、教育関係施設は、廃止が決定したかのような心配や混乱を招いている。公明党議員団は東中野幼稚園

区長 ②委託化・民営化は、民間の力を生かしてサービス向上を図るため、利用者・区民の理解を得て実施している。施設全体について、何が必要かゼロベースから区民議論をしていただきたい。



J R中野駅北口

憲法擁護・非核都市宣言をしている自治体の首長として、アメリカに従ってイラク攻撃を支援するかのようないくつかの疑問が、過去の失敗を繰り返す

基本構想の改定には、産業を進展させ、豊かで賑わいのあるまちづくりの視点が必要だと思つが、どう認識しているか。また、今の社会状況に即した区内業者の支援や区内産業振興策についての考えは、

緊急景気対策特別資金の融資あつ旋を引き続いて実施するほか、空き店舗活用の創業計画に対して創業支援特別資金のあつ旋などを行う。

難病患者福祉手当の支給対象から慢性肝炎などの疾病を除いたが、患者にとって経済的負担のほか、健康などに対する不安の解消や医療的相談についてはどう対応するのか

区長 ②委託化・民営化は、民間の力を生かしてサービス向上を図るため、利用者・区民の理解を得て実施している。施設全体について、何が必要かゼロベースから区民議論をしていただきたい。

経営改革指針には、住民の暮らしを守る自治体本来の予算は削減する一方、都市基盤づくりへの取り組みは強力に進めていくこととする全体像が伺える。①中野駅周辺再開発について、サンプラザの売却問題を機に、従来の計画を上回るような、大規模駅前再開発を構想しているのではないかと疑問がぬぐえない。過去の失敗を繰り返す

区長 ①過去の計画が実現できない状況にあることは遺憾であるが、以前の調査で得られた成果を整理しながら、全体的に整合性のある計画となるよう調査したい。中野区民にとって、中野駅周辺のあり方として実現できる計画がないままこれから先も推移していくとは思わない。②障害のある中学・高校生が安心して放課後を過ごせる居場所づくりは緊急の課題である。適切な場所の確保を早急に行う。

区長 ①過去の計画が実現できない状況にあることは遺憾であるが、以前の調査で得られた成果を整理しながら、全体的に整合性のある計画となるよう調査したい。中野区民にとって、中野駅周辺のあり方として実現できる計画がないままこれから先も推移していくとは思わない。②障害のある中学・高校生が安心して放課後を過ごせる居場所づくりは緊急の課題である。適切な場所の確保を早急に行う。

Section header: 一般質問 第1回定例会 区政をただす. Main title: 基本構想の改定は、賑わいあるまちづくりの視点から. Subtitle: 自由民主党議員団 古木 謙市郎. Content: 新教育課程の今後の課題は、総合的な学習の時間などを盛り込んだ新教育課程が完全実施されたが、取り組みの実績や成果はどうか。また、今後の課題は何か。教育長 「生きる力」を育むことをねらいとしており、奉仕活動や社会体験活動などにより学校が活性化してきた。今後は、学ぶ意欲や基礎学力の定着や向上を図るために、指導方法の工夫改善や、教師の資質の向上など総合的に取り組みたい。

Section header: 教室の冷房化とともに 環境教育の充実を. Subtitle: 公明党議員団 大泉 正勝. Content: 教室冷房化にあたり、地球環境問題についての教育を充実すべきだ。環境教育の現状はどうか。冷房化を特別な機会とした具体的方策は、

Section header: 駅前再開発に無駄遣いせず 暮らしを優先せよ. Subtitle: 日本共産党議員団 池田 一雄. Content: 経営改革指針には、住民の暮らしを守る自治体本来の予算は削減する一方、都市基盤づくりへの取り組みは強力に進めていくこととする全体像が伺える。①中野駅周辺再開発について、サンプラザの売却問題を機に、従来の計画を上回るような、大規模駅前再開発を構想しているのではないかと疑問がぬぐえない。過去の失敗を繰り返す

ネットワークの切断については大いに評価しているところだが、切断理由となった個人情報保護に関する環境が変わったとも思えないのに、接続の準備をするとは一体どういうことか。

考え方であり、国などが講じている措置や検討状況などの情報収集に努めている。切断理由で示した安全対策に対する懸念が解消され、条件が整った時、接続が遅れたために区民に迷惑がかかることのないよう、予算措置を含め必要な準備を進めることにした。

もあり、渋滞時における長時間の足止めは、区民の生命、財産にかかわる問題である。区は、主体的に都や西武鉄道と巻き込んだ協議を開始することだが、この4案にこだわらない検討を行うのか。

区 長 検討会では4案にこだわらず、区内沿線のまちづくりの推進や、踏切対策に関する具体的な検討を行う。厳しい容積率を緩和せよ

昨年3月、区内北部にかけられている市街化整備のためのガイドラインが都から示されたが、①地元説明会での意見は、②この地域がガイドラインに適合するのかが、③区民からの検討結果は、④低容積率が指定された住宅地の用途地域は、在宅介護や二世帯住宅など、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。区 長 ①建ぺい率・容積率の緩和要望もあり更に説明を行う。②地区計画への変更が可能と判断している。③地区計画導入を図る中で、用途地域などの見直しも検討し、積極的に地域へ働きかける。

江古田の森整備は、PFIで整備することだが、他の自治体では、実施方針の変更などの事例が見られる。現在の整備計画が遅れることのないよう、万全の体制で臨むべきではないか。

区 長 事業を円滑に進めるためには、国や東京都との補助金協議や医師会など関係機関との協力態勢が不可欠である。現在、情報提供や協議を進めている。

特別養護老人ホームは、入所利用者のプライバシーと快適な生活環境に配慮することが課題である。江古田の森に整備する特別養護老人ホーム

全職員一丸となって 経営改革を推進せよ

市民自治フォーラム 佐伯 利昭

江古田の森整備は、PFIとなり、緊急時の利用者には不都合である。対応策は検討しているのか。

区 長 ①江古田の森では特別養護老人ホームに20床の専門床を併設する計画である。②予約方法についての改善は必要と考えている。受付方法など見直しを行い、緊急対応が可能となるよう、関係者や関係機関と協議する。

特別養護老人ホームは個室・ユニットケア対応とせよ

教育委員会事務局が示した「区立学校適正配置検討プロジェクトチーム報告」は、2000年の「中野区立学校適正規模適正配置審議会」の答申とはかけ離れた内容となっている。

区 長 国は、特別養護老人ホームの考え方を、入所施設から暮らしの場へと変えてきている。このため、江古田の森では個室を中心としたユニットケアを推進する。

インフルエンザ予防接種の成績と効果について

インフルエンザが原因とされる高齢者の死亡が発生して対応する施設として整備すべきではないか。

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が



区内北西部の街なみ

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が



江古田の森保健福祉施設整備予定地

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が



山手通り宮下交差点

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。

区 長 ①区内にはシヨートステイ施設が少なく、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

直しにより、横断歩道の方が良いとなった。歩道橋を東部地域センター前に設置することだが、構造などに配慮した対策を都や首都高速道路

当事者の意思の尊重と いっしょに考える姿勢を

市民自治フォーラム 佐藤 ひろこ

4月から支援費制度が導入される。最も大切なことは、当事者の意思の尊重である。福祉サービスの転換期にあつて、いっしょに議論し、考える姿勢が必要だが、どう考えているのか。

区長 サービスを本人自ら選択するためには、情報が不可欠であり、さまざまな方法により情報提供をしていく。また、当事者の要求を職員が確実に受け止められるよ

公団に申し入れている。②関係機関に伝え、できるだけ反映されるよう働きかけていく。

基本構想の改定においてNPO活動支援の検討を

新しい公共サービスのあり方を市民がつくっていく時代が来ている。他自治体でも、遊休施設をNPOの活動拠点として提供している例が少なくない。単なる施設の転用や貸し出しではなく、区民と行政がどう協働するのか、基本構想の改訂の中で検討されるべきではないか。

区長 NPO支援策の一つとして、「場の提供」が必要と考えている。平成15年度に策定する「NPO・自主団体支援方針」の中で具体的に

基本構想の改定は 何をどうするのか

無所属 近藤 正二

していききたい。住基カード導入予算は不要ではないか

本年8月には住基カードが導入され、住基ネットの本格稼働が始まる。カードの導入は、区民のプライバシー保護の観点から大きな問題がある。個人情報保護の諸条件など、慎重に考えるべきではないか

区長 住基ネットは、今後のネットワーク社会の中で、基幹的なサービスを担っていくものと考えている。住基カードについては、制度および技術的な動向に関して情報収集を行い、研究していき

①昭和56年、五つの理念の基本構想を策定し、さまざまな計画をたて、区政運営してきたが、計画どおりには進んでいない。今回の「基本構想」の改定には、何をどうするかが見え

区長 国が示した補助基準は現行サービス利用の実態を相当下回ることから、区財政への影響は必至である。しかし、それでも区としては現行量のサービス水準を維持していくべきものと考えている。

区長 ①10年後の



北江古田公園

中野の姿を成果指標という数値で表すことに併せ、財政的裏付けを持った行政計画を策定し、前半5年を遂行する計画としていく。②各職場に定着した接客改善策を検討し実施する中で、全庁的な接客向上運動に発展させ推進する。また、庁内レイアウトは来庁者が利用しやすい接客スペースに広げ、授乳コーナーなどを設置する。

計画などを策定してきたが、何ひとつ整備は実現していない。なぜ、またここで中野駅周辺のまちづくりの調査をするのか。②(仮称)北部防災公園は、住民の意見を聞き、整備を進めるべきではないか

大量リサイクルをやめ ごみ発生抑制の取り組みを

無所属 むとう 有子

業振興も視野に入れ、真に実現できる計画を策定できるように、必要な都市機能や施設機能について調査したい。②計画地には、貴重な樹木が残っていることを認識しており、区民の意見を公園整備に反映させながら検討していき

ペットボトルの生産量はこの5年で倍増し、容器包装リサイクル法ではごみの発生抑制はできないことが明らかになった。

区長 ①公的な機関同士として約束してきたことは、誠実に対応していかななくてはならないと思う。②違法の事実や著しい不当の事実が明確になれば別だが、現時点で個人責任を追及する問題ではないと考える。



ペットボトル回収ボックス

区的にその役割を担い、障がいのある児童も含めてどの子どもにもよりよい成長・発達を保障すべきだ。①学童クラブでの障がい児受け入れは、1クラブ4人までという制限のため、最寄りのクラブに入れない状況だが、改善できないか。②介助者を探すことや介助の費用は保護者にとって負担となっているが、見直せないか。

区長 ①介助などに十分な配慮が必要なことから、受け入れの上限を設けている。ただし、障害児学級のある小学校に対応する学童クラブの障害児受け入れ定数については、保護者との話し合いを踏まえ、検討を始めている。②原則として利用者の自己責任の範囲と考えるが、ボランティアや介助者などの人材情報を提供するなど保護者の支援に努めている。

区長 ホームヘルプ事業にヘルパー2級取得支援を区は障がいのある方の就労を支援する立場から、精神障がいを持つ当事者によるピアホームヘルプ事業に積極的に取り組むべきだ。そのためには、身体介護ができる2級の資格取得支援が必要であるが、ホームヘルパー養成講座を3級課程としたのはなぜか。

区長 ホームヘルプ養成講座はピア協力の養成と就労支援を兼ねるもので、導入的な講座として、当面3級講座の受講機会を提供することにより2級資格取得への取り組みを支援していく。

区長 ①公的な機関同士として約束してきたことは、誠実に対応していかななくてはならないと思う。②違法の事実や著しい不当の事実が明確になれば別だが、現時点で個人責任を追及する問題ではないと考える。

区長 ①多額の調査費を使い中野駅周辺地区整備の構想・

区長 容器包装リサイクル法に基づき、容器包装プラスチックをリサイクルするための措置として、製造事業者の発生抑制に一定の効果があると認識している。組成調査

児童館は、地域における子育て拠点の一つとして、積極

平成15年度

予算を問う



行財政

平成15年度予算

市川議員 平成15年度予算の特徴として、内部努力で歳出の削減に努める一方、事業方法の工夫などで歳入の確保に努めたことをあげている。5か年計画での既定方針以外に新たに組み込んだ方策にはどのようなものがあるか。

答 歳出では、高齢者福祉センターの委託および高齢者

在宅サービスセンターの民営化、地域センター分室の委託などで財政効果をあげている。歳入では、ファミリーサポートセンター事業運営方法の工夫による補助金増額、区報などの広告収入といった、さまざまな取り組みをしている。

総括質疑

予算特別委員会

予算特別委員会では、2月26日、27日の2日間にわたり、5人の議員が予算全般について、質疑を行いました。質疑の項目と主な内容をお知らせします。

市川 みのる(自民)	1 区長の政治姿勢について 2 平成15年度予算について 3 中野サンプラザについて 4 その他	西村 孝雄(公明)	1 震災対策について 2 高齢者への賃貸住宅について 3 まちづくり問題について 4 「中野区保健福祉総合推進計画」(概要)について	木村 勝昭(自治)	1 区民と行政の「参加の区政」と「協働の区政」について	藤本 やすたみ(民主)	1 平和の森公園の利用について 2 放置自転車対策について 3 地域課題に取り組む姿勢について 4 その他
岩永 しほ子(共産)	1 新年度予算案について 2 障害者施策の改善について 3 教育行政について 4 山手通り問題などについて	中野サンプラザ取得	まちづくりへの取り組み	中野議員	まちづくりとは、10年単位、規模によっては50年単位で考えるものだ。行政はもとより住民と民間が協働して取り組まなければ実現できない。都市計画の変更手続きには十分気をつけるべきだ。区長の決意はどうか。	中野議員	区は多額の税金を投入している。調査を行い、計画をつくってきたが、いずれも実施に至っていない。このことについて、どのような総括をしているのか。

防災

木造住宅の耐震診断

西村議員 震災時において、木造住宅の倒壊や火災に対して不安を感じている区民は多い。現行の自己診断という方法ではなく、建築士事務所協会などと連携し、専門家による木造住宅の耐震診断を区が無料で実施してはどうか。

答 防災まちづくりに資する制度として、既存建築物への支援は必要であると認識している。建物という個人資産に対し公費を支出することの問題もあり、直接助成という形ではなく、幅広い区民の方が利用しやすい耐震診断助成制度を研究していきたい。

環境・建設

中野サンプラザ取得

市川議員 中野サンプラザについて、区長は、取得するか否かの態度をはっきりさせていない。区長自らのスタンスを示すためにも、適切な決断が求められる。改めて考えを伺いたい。

答 中野サンプラザのシンボリック機能は重要であり、基本的には購入するべきと考え

る。しかし、区の事業とするには、財政的にも事業の位置付けとしても難しい。区民や議会の議論をいただきながら、独立採算が可能か調査し、検討しているところである。

保健・福祉

自立支援型家事援助サービス

岩永議員 高齢者が介護保険に頼らずに、自立した生活を送りたいという希望を支援することが大事だと思うが、

①制度の周知を図ることが必

要ではないか。②自立という認定を受けなければ利用できないという条件にこだわらず、気軽に利用できる制度にすべきではないか。

答 ①高齢者福祉センターなどでの周知、在宅介護支援

センターなどでの相談業務を通じて、事業の周知、利用者の誘導を図っていく。②自立

の認定が出なければ利用できないという点は改善する。

高齢者向け賃貸住宅

西村議員 住宅困窮の高齢者が安心して入居できる賃貸住宅の整備は、非常に重要である。未利用区有地や民間活力を活用し、高齢者向けの賃貸住宅の供給を積極的に実現すべきと思うがどうか。

答 高齢者の住宅確保の必要性については、十分認識している。平成18年に本町四丁目高齢者福祉住宅を開設する予定だが、今後も、東京都の動向や民間活力の活用なども踏まえ、さまざまな手法を検討していきたい。

中野駅周辺まちづくり

岩永議員 区は多額の税金を投入している。調査を行い、計画をつくってきたが、いずれも実施に至っていない。このことについて、どのような総括をしているのか。

答 中野駅周辺地区整備構



想に基づく北口広場の整備など事業として結実しなかったことは遺憾である。一方で中野四丁目東地区の市街地再開発、ZEROホールを中心としたもみじ山一帯など成果のあがったところもある。

ピオトープづくりの推進

木村議員 環境基本計画において、水と親しめる空間をつくることから、ピオトープづくりの推進として、公共施設のピオトープづくりを進めるとしているが、現在の状況と取り組みは。

答 ピオトープを計画する場合、適切に管理する必要があり、近隣の方や自然環境に興味があり、知識を持つ方々が管理に参加することも大切と考えている。現在、公園では上高田公園に1カ所であるが、公園に限らず、公共空間で環境を整え、機会をとらえ実施したい。また、民間施設でも積極的に整備されることを期待しており、ピオトープについてPRしていきたい。

平和の森公園

藤本議員 スポーツ施設機能を計画に生かすよう求めた陳情が、平成11年に採択されているが、芝生広場では野球、サッカーなどを禁じている。曜日で利用を区切るなど、工夫はできないか。また、新設されたドッグラン(犬のための広場)は、小規模で整備不足だ。区民の声を聞き、満足度を高める取り組みをしたか。

もめるが、区民の意向を伺い十分検討したい。今のドッグランは暫定的なもので、利用者を満足させているとは思わない。今後開設する場合は宿題と考える。

コミユニティバス

藤本議員 コミュニティバスは、お年寄りや体の不自由な人にとって有効な手段となる。規制緩和によりバス路線新設が容易になったと聞くが、南部や北部における実現に向け、区からバス会社に対する働きかけは行っているか。

答 区の検討要請に対し、京王バスから、中野新橋駅付近の路線について考えたいとの回答を得た。上鷲宮地区に

ついで、現在、関東バスやタクシー、ハイヤー業者などに検討を求めている。

野方駅北口改札口

藤本議員 踏切渋滞の不便さは、生活実感として体験しなければ理解できない。沼袋駅南口は、区民、議会、行政の働きかけと、区の費用負担により開設された。野方駅北口改札口の設置に向けた、区の意気込みを聞きたい。

答 区内の西武鉄道の駅で、北口がないのは野方駅だけである。駅北側の住民が困っていることは、十分認識しているつもりだ。少し幅を持った検討に、一生懸命取り組む所存である。

く、ピオトープなど実践的な取り組みが広がっている。今後の環境教育

木村議員 環境問題は、こ

答 環境教育を平成15年度の重点目標の一つとし、すべての小・中学校において環境教育に取り組み、地域活動につながるよう準備を進めており、教育委員会でも基本的な指導計画の策定を考えている。

ように考えているか。

答 環境教育を平成15年度の重点目標の一つとし、すべての小・中学校において環境教育に取り組み、地域活動につながるよう準備を進めており、教育委員会でも基本的な指導計画の策定を考えている。

きではないか。

答 区の情報伝達に区報は最大の媒体であり、今後も全戸配布を追求しなければならぬと考えている。財政的・時間的な制約はあるが、区政の説明責任の徹底という意味からも、よりきめ細かな配布の方法を考えていきたい。

区報

西村議員 区政情報の提供に中野区報は必須なのに、届いていない世帯はかなりの多い。全世帯に各戸配布するべきではないか。各戸配布が困難なら、日刊6紙への新聞折込の他、広報スタンド設置箇所をもっと増やすなど、工夫すべ

区報

答 区の情報伝達に区報は最大の媒体であり、今後も全戸配布を追求しなければならぬと考えている。財政的・時間的な制約はあるが、区政の説明責任の徹底という意味からも、よりきめ細かな配布の方法を考えていきたい。

教育

学校図書館と区立図書館

岩永議員 ①学校図書館指導員の配置継続を求めたいと思うが、その決意はどうか。

②区立図書館の業務委託および地域図書館を、半径1キロ圏に1館とし、7館から4館にするという図書館のあり方などが報告されている。こうした区民不在で乱暴な報告の検討は、撤回すべきではないか。

答 ①図書館指導員は、児童・生徒の読書意欲の向上や図書館の環境整備に大きな働きをしている。今後ぜひ続けていきたい。②教育委員会として結論を出しておらず、

議論の過程である。撤回するしないを言う段階ではない。環境教育の現状

木村議員 施政方針説明で小・中学校の普通教室への冷房の導入に合わせ、地球環境問題についての教育を全ての小・中学校で強化するといっているが、現在、学校教育では環境教育にどのように取り組んでいるのか。

答 理科や社会科の中での学習や道徳でよりよい環境づくりについての啓発を行っている。また、総合的な学習の時間では、調べ学習を基本とした環境教育に取り組んでおり、最近では、理論だけでなく、

く、ピオトープなど実践的な取り組みが広がっている。今後の環境教育

木村議員 環境問題は、こ

答 環境教育を平成15年度の重点目標の一つとし、すべての小・中学校において環境教育に取り組み、地域活動につながるよう準備を進めており、教育委員会でも基本的な指導計画の策定を考えている。

区報

西村議員 区政情報の提供に中野区報は必須なのに、届いていない世帯はかなりの多い。全世帯に各戸配布するべきではないか。各戸配布が困難なら、日刊6紙への新聞折込の他、広報スタンド設置箇所をもっと増やすなど、工夫すべ

区報

答 区の情報伝達に区報は最大の媒体であり、今後も全戸配布を追求しなければならぬと考えている。財政的・時間的な制約はあるが、区政の説明責任の徹底という意味からも、よりきめ細かな配布の方法を考えていきたい。

区政一般

区報

西村議員 区政情報の提供に中野区報は必須なのに、届いていない世帯はかなりの多い。全世帯に各戸配布するべきではないか。各戸配布が困難なら、日刊6紙への新聞折込の他、広報スタンド設置箇所をもっと増やすなど、工夫すべ

区報

答 区の情報伝達に区報は最大の媒体であり、今後も全戸配布を追求しなければならぬと考えている。財政的・時間的な制約はあるが、区政の説明責任の徹底という意味からも、よりきめ細かな配布の方法を考えていきたい。

区報

答 区の情報伝達に区報は最大の媒体であり、今後も全戸配布を追求しなければならぬと考えている。財政的・時間的な制約はあるが、区政の説明責任の徹底という意味からも、よりきめ細かな配布の方法を考えていきたい。

区報

答 区の情報伝達に区報は最大の媒体であり、今後も全戸配布を追求しなければならぬと考えている。財政的・時間的な制約はあるが、区政の説明責任の徹底という意味からも、よりきめ細かな配布の方法を考えていきたい。

区報

答 区の情報伝達に区報は最大の媒体であり、今後も全戸配布を追求しなければならぬと考えている。財政的・時間的な制約はあるが、区政の説明責任の徹底という意味からも、よりきめ細かな配布の方法を考えていきたい。

区議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴を希望される方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会議事棟3階)で傍聴の手続きをしてください。

受け付けは会議開会の1時間前、入場は30分前からになります。本会議は定員100人(ただし、椅子席は先着80人)、委員会は定員15人です。本会議場や委員会室への携帯電話の持ち込みは禁止となっています。お持ちの方は、事務局でお預かりします。その他、傍聴についてのお問い合わせは、区議会事務局(電話3228・8870)まで。

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴を希望される方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会議事棟3階)で傍聴の手続きをしてください。

受け付けは会議開会の1時間前、入場は30分前からになります。本会議は定員100人(ただし、椅子席は先着80人)、委員会は定員15人です。本会議場や委員会室への携帯電話の持ち込みは禁止となっています。お持ちの方は、事務局でお預かりします。その他、傍聴についてのお問い合わせは、区議会事務局(電話3228・8870)まで。

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴を希望される方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会議事棟3階)で傍聴の手続きをしてください。

受け付けは会議開会の1時間前、入場は30分前からになります。本会議は定員100人(ただし、椅子席は先着80人)、委員会は定員15人です。本会議場や委員会室への携帯電話の持ち込みは禁止となっています。お持ちの方は、事務局でお預かりします。その他、傍聴についてのお問い合わせは、区議会事務局(電話3228・8870)まで。

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴を希望される方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会議事棟3階)で傍聴の手続きをしてください。

受け付けは会議開会の1時間前、入場は30分前からになります。本会議は定員100人(ただし、椅子席は先着80人)、委員会は定員15人です。本会議場や委員会室への携帯電話の持ち込みは禁止となっています。お持ちの方は、事務局でお預かりします。その他、傍聴についてのお問い合わせは、区議会事務局(電話3228・8870)まで。

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴を希望される方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会議事棟3階)で傍聴の手続きをしてください。

受け付けは会議開会の1時間前、入場は30分前からになります。本会議は定員100人(ただし、椅子席は先着80人)、委員会は定員15人です。本会議場や委員会室への携帯電話の持ち込みは禁止となっています。お持ちの方は、事務局でお預かりします。その他、傍聴についてのお問い合わせは、区議会事務局(電話3228・8870)まで。

請願・陳情制度

「存じですか」

請願・陳情制度とは

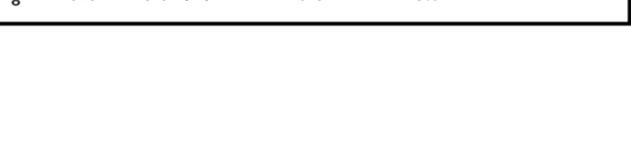
請願・陳情は、保健・福祉や教育、環境、災害対策など区政のさまざまな問題について、区議会に要望できる制度です。この制度は誰でも直接自分の意思を議会に伝えられるところに大きな意義があります。

請願は、議員の紹介が必要ですが、陳情には必要ありません。審査の経過は、委員会や本会議を傍聴することで知ることができます。

区議会では審査し採択した請願・陳情は、区長や教育委員会などの執行機関に送付され、問題の解決や内容の実現に努力することが求められます。

また、区だけで解決できない問題は、意見書にして国や東京都に改善などをはたらきかけます。

なお、請願・陳情を提出した方には、本会議での採決結果を文書でお知らせします。



請願(陳情)書の書き方

①件名 について

②紹介議員 (陳情の場合は不要) 住所氏名

③請願(陳情)者の住所・氏名

④主旨 理由

第1回定例会

可決した議案

区長提出議案

平成14年度中野区一般会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ65億4452万5千円を追加しました。この結果、平成14年度予算の合計額は、962億2302万3千円となりました。

平成14年度中野区国民健康保険事業特別会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ10億3506万4千円を追加しました。この結果、平成14年度予算の合計額は、245億3806万4千円となりました。

平成14年度中野区老人保健医療特別会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ15億8581万2千円を減額しました。この結果、平成14年度予算の合計額は、263億8618万8千円となりました。

平成14年度中野区介護保険特別会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ5億3745万8千円を追加しました。この結果、平成14年度予算の合計額は、119億8

370万3千円となりました。

平成15年度中野区一般会計予算

平成15年度中野区用地特別会計予算
平成15年度中野区国民健康保険事業特別会計予算
平成15年度中野区老人保健医療特別会計予算
平成15年度中野区介護保険特別会計予算
(予算額は1面に掲載)

中野区組織条例の一部を改正する条例

区長室を設置し、総務部と政策経営部を統合して総務部とするほか、消費者対策に関する所管部を変更します。

中野区職員定数条例の一部を改正する条例

職員の定数を改め、現行の定数より、89人減となる3020人とします。

中野区行政委員会の委員及び非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

①行政委員会の委員及び非常勤の監査委員の報酬月額を特別職の給料等の改定率に合わせて引き下げます。

②委員等が離職した場合の報酬は、その月の在職日数に応じて支給していますが、死亡の場合については、その月の報酬を支給します。

中野区長等の給料等の特例に関する条例の一部を改正する条例

①特例期間を1年間延長します。

②助役の給料月額の減額率を7・5%から15%に、収入役及び常勤監査委員の給料月額の減額率を5%から10%に改めます。

③保健所の医療事故に対する姿勢を示すため、区長の平成15年3月分の給料月額について、すでに実施している給料月額の20%の減額後の額の10%をさらに減額します。

中野区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

特別休暇として、子の看護のための休暇を規定します。

中野区職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

弥生高齢者在宅サービスセンターなどの廃止に伴い、高齢者在宅サービスセンター業務手当を廃止するとともに、療育センターアポロ園を児童デイサービス施設として設置することに伴い、障害者・児施設等業務手当に係る規定を改めます。

中野区立幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に

関する条例の一部を改正する条例

特別休暇として、子の看護のための休暇を規定します。

中野区教育委員会教育長の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例

特例期間を平成15年4月1日から平成16年3月31日まで1年間延長するとともに、教育長の給料月額の減額率を5%から10%に改めます。

中野区行政財産使用料条例の一部を改正する条例

弥生高齢者福祉センターなどの廃止に伴い、規定を整備するとともに、かみさぎごじ園および弥生福祉作業所をそれぞれ別の条例で設置することに伴い、規定を整備します。

中野区立保健施設条例の一部を改正する条例

部屋ごとに設定していた施設の使用料を、使用人数に応じて定めるようにします。

中野区産業まちづくり調査会条例

中野区の地域特性にふさわしい産業の発展とまちづくりの方向を明らかにするため、区長の附属機関として中野区産業まちづくり調査会を設置

するにあたり、所掌事項、組織などについて規定します。

中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例

児童福祉法の改正に伴い、規定を整備します。

中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例

中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例

中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例

中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例

中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例

中野区議会ホームページをご利用ください

中野区議会では、いち早く区民のみなさまへ情報をお届けするため、ホームページを開設しています。次のような内容について掲載しておりますので、是非ご利用ください。

- ① わたしたちの中野区議会
区議会の役割、仕事、しくみなどのほか、請願・陳情の提出方法を掲載しています。
- ② 会議録の検索
本会議、常任委員会、特別委員会などの会議録が検索でき、過去2年間分の会議録がご覧になります。
- ③ 議員紹介
区議会議員を紹介しています。
- ④ 区議会からのお知らせ
定例会の日程、議会閉会中の委員会開催日程などのほか、区議会からの各種お知らせを掲載しています。
- ⑤ 区議会だより
なかの区議会だよりをPDF形式で掲載しています。
- ⑥ 区議会例規集
区議会関係の条例、規則などがご覧いただけます。
- ⑦ リンク集
会派や他の区議会のホームページなどをご紹介します。



中野区議会ホームページURL
<http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/>

中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例

区議会各会派のEメールアドレス

(平成15年4月現在)

- 自由民主党議員団 jimin@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
- 公明党議員団 komei@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
- 日本共産党議員団 jcp@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
- 市民自治フォーラム forum@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
- 民主クラブ min-ku@kugikai.city.nakano.tokyo.jp

中野区立高齢者福祉センター条例の一部を改正する条例
 ①平成15年度から平成17年度までの介護保険料について、基準額を改め、算定の基準である段階区分を5段階から6

中野区立知的障害者支援施設条例の一部を改正する条例
 中野区立知的障害者支援施設条例の一部を改正する条例

中野区障害者福祉作業所条例の一部を改正する条例
 支援費制度の実施に伴い、

中野区障害者福祉作業所条例の一部を改正する条例
 支援費制度の実施に伴い、

中野区特別養護老人ホーム条例の一部を改正する条例
 中野区福祉サービス事業団による運営に移行するため、

中野区立高齢者デイサービス施設条例の一部を改正する条例
 弥生高齢者在宅サービスセンターなどの廃止に伴い、規定を整備します。

中野区立児童デイサービス施設条例
 支援費制度の実施に伴い、療育センターアポロ園を児童デイサービス施設として設置し、利用資格、利用者負担などについて定めます。

中野区保健福祉センター条例の一部を改正する条例
 保健所および保健福祉部の組織改正に伴い、保健福祉相談所を保健福祉センターとし

授産施設として設置する条例として、規定を整備するとともに、入所対象者、利用者負担などについて定めます。

現在、イラク情勢をめぐって平和解決の道を追求するの悪の選択をするのか、という大きな岐路に立っています。

イラク情勢をめぐる査察に賛成し、平和解決を求める意見書

可決した意見書

中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例
 一般被保険者に係る基礎賦課額と介護納付金賦課額の、

中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例
 一般被保険者に係る基礎賦課額と介護納付金賦課額の、

中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例
 一般被保険者に係る基礎賦課額と介護納付金賦課額の、

中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例
 一般被保険者に係る基礎賦課額と介護納付金賦課額の、

中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例
 一般被保険者に係る基礎賦課額と介護納付金賦課額の、

平和的に解決することを訴えている国が多数にのぼっております。

平和的に解決することを訴えている国が多数にのぼっております。

平和的に解決することを訴えている国が多数にのぼっております。

平和的に解決することを訴えている国が多数にのぼっております。

平和的に解決することを訴えている国が多数にのぼっております。

平和的に解決することを訴えている国が多数にのぼっております。

平和的に解決することを訴えている国が多数にのぼっております。

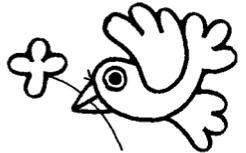
平和的に解決することを訴えている国が多数にのぼっております。

意見の分かれた案件(第1回定例会)

【 :賛成 x:反対 :退席】

件名	会派名(議員数)	自民(12)	公明(9)	共産(9)	自治(5)	民主ク(2)	無所属(6)	結果
予算								
平成15年度中野区一般会計予算				x			x	可決
平成15年度中野区国民健康保険事業特別会計予算				x			x	可決
平成15年度中野区介護保険特別会計予算				x			x	可決
区長提出議案								
中野区組織条例の一部を改正する条例							x-	可決
中野区保育所条例の一部を改正する条例				x			x-	可決
中野区立高齢者福祉センター条例の一部を改正する条例				x			x-	可決
中野区介護保険条例の一部を改正する条例				x			x-	可決
中野区特別養護老人ホーム条例を廃止する条例				x			x-	可決
中野区立高齢者デイサービス施設条例の一部を改正する条例				x			x-	可決
中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例				x			x	可決
陳情								
(14)第27号陳情 介護保険事業計画の検討に際し、施策化を求めることについて(3項)		x	x		x	x	x-	不採択
(14)第28号陳情 区民健診・がん検診の現行制度継続を求めることについて		x	x		x	x	x-	不採択
(14)第30号陳情 堀江高齢者福祉センターの民間委託に関することについて		x	x		x	x	x-	不採択

無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。
 会派名の略称 { 自民:自由民主党議員団 公明:公明党議員団 共産:日本共産党議員団 }
 { 自治:市民自治フォーラム 民主ク:民主クラブ }



わきおこっています。世界の多数の政府も、この声にこたえて平和解決のための努力をはかっています。日本国民の多くが、その査察の継続・強化を求めています。

にたち、戦争放棄の憲法を持つ日本が、国連憲章を尊重し、世界の平和のために力を発揮すべきと考えます。

よる査察の継続・強化による問題解決を世界に訴えることを求めます。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、内閣官房長官、防衛庁長官あて

平成15年度予算に対する各会派の見解

元気な中野実現をめざして

自由民主党議員団

区財政を取り巻く厳しい状況が続く中で、中野区の将来を見通した政策が今ほど求められていると
きはありませぬ。行財政改革を徹底
するとともに、重要な課題には
きちんと取り組み、区民の期待に
応える区政にしていけることが、区
政に携わる者すべての責任である
と考えます。

依然として不透明なままです。行財政改革の手を緩めることなく、財政健全化の努力をいっそう強化することが不可欠です。

また、行政の役割と民間の役割を明確に振り分け、民間活力の活用をさらに進めていくことが大切です。

平成15年度予算は、全体として
厳しい状況の中で、中野のまちの
将来の課題に意欲的に取り組んで
いることは、一定の評価をします
が、我々自由民主党議員団は、行
財政健全化へのさらなる取り組み
が必要と考えます。

「区民との協働」の推進を

市民自治フォーラム

区の財政は、区民税や都区財調
交付金など歳入の微減のなか、職
員数の削減や事業の委託化、民営
化などにより歳出を削減し、均衡
を保っていますが、将来に備えた
基金の残高も非常に低いところに
とどまるなど、危機的な状況は依
然として変わっていません。

その中で2003年度(平成15
年度)予算は、歳出削減に努める
一方で、中野のまちの将来を見据
えて財政の再建をし、新たな「区
民との協働」と連帯と信頼に基づ
く地域社会の実現に向けた第一歩
を示す中野区長による初の予算編
成です。

経費削減努力の一方、江古田の森保健福祉施設用地購入費の計上などで、11年ぶりの前年比増額の一般会計予算となりました。

これまでのようなすべての分野における一律削減ではなく、厳しい財政状況の中でも投資的経費が捻出され、新たな時代に対応した事業を緒につけるための具体的な予算が重点的に計上されるなど、区政の目指す方向性が出されており評価します。予算執行にあたっては、徹底した情報開示と手応えのある市民参加によって、区民に分かりやすい区政の推進を期待します。

福利向上へ一層内部努力を

公明党議員団

平成15年度の一般会計予算は、
総額88億5100万円、前年
度と比べ、実質12億円余、11年ぶ
りにプラス予算となりました。

歳入では、特別区税が前年度比
マイナス計上されています。これ
は、区の財政運営は決して予断を
許さないことをあらわしています。
従って財政再建は引き続き区政の
最重要課題です。

歳出では、職員数の削減計画1
00名を超える112名の減員が
予定されるなど、義務的経費の抑
制が図られた予算になっています。
こうした厳しい区財政にあっても、
小・中学校の普通教室の冷房化、

校舎耐震補強工事、病後児保育、
子育てサポートルームの開設、3
カ月健診時の子育て心の相談、在
宅介護支援センターの増設、障害
者地域自立センター、介護サービ
ス事業者の第三者評価の導入など
が予算化されたことを評価します。

警察病院の平成19年度開院へ向
けた努力を求めるとともに、江古
田の森保健福祉施設の開設に向け
着実な取り組みを要請します。

少子・高齢化が進むなか、区民
の新たな行政需要に応え得る区政
の再構築が急がれます。更なる区
民の福利向上を図るために、一層
の内部努力が必要です。

明るい展望の開けた区政を

民主クラブ

平成15年度の中野区の予算は8
8億円で、11年ぶりに前年度を
上回る予算を組むことができました
た。一般会計予算の総額が、一時
期1000億円を超えていたこと
を思うと、依然として厳しい財政
状況であることに変わりはありません。
しかし、区が平成13年度から
取り組んできた行財政5か年計
画——5年間で職員500人削減
を柱とする内部努力——の効果が、
少しずつではありますが出てきた
と言えると思います。行政機構の
スリム化に対応して、議会も前回
の4名削減に引き続き、今回も定
数を2名削減し、議会のスリム化

を図っています。

依然として、区財政は厳しい状
況にありますが、長い間の懸念で
あった江古田の森の保健福祉施設
整備が、PFI手法で民間活力を
最大限に活用することにより、平
成18年度の完成を目指して、い
よいよスタートできるようになりま
した。自然林が数多く残されてい
る江古田の森の4ヘクタールの土
地が、防災広場として区一般財
源をあまり使わずに確保できたこ
ともうれしいことです。

尚一層の内部努力に努め、財政
健全化を図り、明るい展望の開け
た区政を築いて欲しいと思います。

痛み押付けと再開発志向

日本共産党議員団

学校施設の改善、知的障害・情
緒障害学級の増設が予算化された
こと、さらに児童虐待や病後児保
育への対応、道路・公園など生活
に密着した事業への配慮などは、
議員団が区民とともに求めてきた
ものであり、評価できます。

一方、がん検診の有料化が導入
されます。介護保険料や国保料の
値上げに加えて、区民負担がいつ
そう増やされます。

「住基ネット」に関する進展は
何も無いのに、再接続を前提とし
た予算がつけられています。

「中野駅周辺まちづくり検討」
予算が突然計上されました。中野

駅周辺再開発計画には、これまで
4億6千万円の税金がつぎ込まれ、
ほとんどが計画倒れになっていま
す。その総括もいまま、再開発
のための新たな調査を始めるのは
あまりにも早計であり、認められ
ません。

日本共産党議員団は、これらを
正すための予算修正案を提出しま
したが否決されました。

「サンブラザの売却」は国の失
政を自治体に押し付け、勤労青少
年に対する責任を放棄するもので
す。国が責任を果たせないならば
区への無償譲渡など、あらゆる可
能性を探ることを求めます。

中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

贈らない
求めない
受け取らない

虚礼等廃止の主な事項

時候の挨拶状の送付
中元、歳暮等の贈答
慶事、弔事についての廃止事項
①祝儀、香典、供花の贈与 ②祝電、弔電等の発送
本人または配偶者が出席する場合は、会費相当額を限度とする。
病気等の見舞における金品等の贈与
新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告
各種行事、各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、
祝電、金品等の贈与等
本人または配偶者が出席する場合は、会費相当額を限度とする。

陳情の審議結果

採 択

(13) 第15号陳情 「中野区行財政5か年計画」に基づく区立幼稚園の役割、機能と配置について
(横井 澄)

1 区立幼稚園の役割、機能と配置のあり方についての検討は、慎重を期してください。
2 現在4園ある区立幼稚園の定員枠などの現状は引き続き維持し、入園を希望する全ての幼児が完全就園できますよう、受け入れ体制の措置について併せて検討してください。

——全会一致
(14) 第18号陳情 JR中野駅北口周辺への交番設置について
(上田 ひさ子)

地域住民が安心して住め、駅や商店街を利用する人達の安全を守るために、JR中野駅北口周辺に交番を設置するべく、区として積極的に関係機関に働きかけて下さい。

——全会一致
(14) 第23号陳情 JR中野駅北口周辺への交番設置について
(松島 宏修)

地域住民が安心して住め、駅や商店街を利用する人達の安全を守るために、JR中野駅北口周辺に交番を設置するべく、区として積極的に関係機関に働きかけて下さい。

——全会一致
(14) 第25号陳情 痴呆性高齢者対応のグループ・ホームの建設と運営およびNPO法人支援について(3項)
(窪田 斐男)

3 区内NPO法人への支援策の具体化・充実を図ってください。
——全会一致
(14) 第27号陳情 介護保険事業計画の検討に際し、施策化を求めることについて(2項)
(伊東 秀雄)

2 在宅介護支援センターの体制を充実させ、ケアプラン作成に際して区民が不自由をきたすことがないようにしてください。
——全会一致
(14) 第35号陳情 中野区障害者福祉事業団法人化の早期実現に向けての支援について
(鈴木 田鶴子)

中野区障害者福祉事業団法人化の早期実現に向けての支援を要望します。
——全会一致
(15) 第6号陳情 「区立幼稚園4園存続」を求めることについて
(塚越 清美)

今ある区立幼稚園4園を現状のまま存続させて下さい。
——全会一致
(15) 第7号陳情 学童クラブに通う知的障害児の小学校卒業後における放課後保育について
(深野 まり子)

中学生、高校生の知的障害児のための学童保育の役割を担う社会資源を早期に設置してください。
——全会一致
(14) 第27号陳情 介護保険事業計画の検討に際し、施策化を求めることについて(3項)
(14) 第28号陳情 区民健康・がん検診の現行制度継続をを求めることについて
(14) 第30号陳情 堀江高齢者福祉センターの民間委託に関することについて
(15) 第5号陳情 患者負担増の凍結・見直しについて
(15) 第9号陳情 健保本人

- 閉会中の委員会の動き**
平成14年12月～平成15年2月
- 総務委員会
1/14 報告5件を聴取
1/24 「中野区長の任期に関する条例(首長の多選禁止)について」をテーマに学習会を開催、議案1件を審査、報告3件を聴取
2/10 陳情1件を審査、報告4件を聴取
区民委員会
1/27 陳情2件を審査、報告10件を聴取
厚生委員会
12/20 陳情1件を審査、報告5件を聴取
1/24 陳情1件を審査、報告6件を聴取
- 建設委員会
2/13 報告5件を聴取
1/30 報告12件を聴取
文教委員会
1/20 報告3件を聴取
2/5 報告1件を聴取
議会運営委員会
2/5 第1回定例会の日程などを協議
2/12 第1回定例会の招集日の確認や日程などを協議
警察大学校等跡地利用特別委員会
2/14 報告1件を聴取
江古田の森整備特別委員会
2/6 報告3件を聴取

継続審査

3割負担の実施凍結を求める意見書を国に提出することについて
——賛成少数
(14) 第29号陳情 首都高速中央環状新宿線について関係機関へ「工事の一時中断・見直し」を求める意見書を提出する事について
(15) 第11号陳情 清掃審議会及び環境委員会の設置について(1項)
《文教委員会付託》
(14) 第22号陳情 「公共工事における賃金等を確保する条例(公契約条例)制定に向けた検討について
(14) 第34号陳情 住民基本台帳ネットワークの中止と個人情報保護条例の改正を求めることについて(3項)
(14) 第36号陳情 国連決議1441に違反するイラクへの武力行使と集団的自衛権行使につながる自衛隊イジス艦のインド洋派遣に反対する意見書の提出について
(15) 第8号陳情 政府に平和の意見書」の提出を求めることについて
(15) 第10号陳情 中野サンプラザの取得と駅周辺再開発について
《厚生委員会付託》
(14) 第21号陳情 保健所による地域リハビリ事業の復活について
(15) 第3号陳情 「かみさぎこぶし園」の委託先を変えないうことについて
《建設委員会付託》
(11) 第30号陳情 (仮称)中野マンション建築計画について
(11) 第33号陳情 「シティテレヒ中野」について(3項)
(13) 第27号陳情 違反建築物の改築等中止をもとめることなどについて

不採 択

害者福祉事業団法人化の早期実現に向けての支援について
(鈴木 田鶴子)
中野区障害者福祉事業団法人化の早期実現に向けての支援を要望します。
——全会一致
(15) 第6号陳情 「区立幼稚園4園存続」を求めることについて
(塚越 清美)
今ある区立幼稚園4園を現状のまま存続させて下さい。
——全会一致
(15) 第7号陳情 学童クラブに通う知的障害児の小学校卒業後における放課後保育について
(深野 まり子)
中学生、高校生の知的障害児のための学童保育の役割を担う社会資源を早期に設置してください。
——全会一致
(14) 第27号陳情 介護保険事業計画の検討に際し、施策化を求めることについて(3項)
(14) 第28号陳情 区民健康・がん検診の現行制度継続をを求めることについて
(14) 第30号陳情 堀江高齢者福祉センターの民間委託に関することについて
(15) 第5号陳情 患者負担増の凍結・見直しについて
(15) 第9号陳情 健保本人

取 下 げ

(11) 第20号陳情 警察大学校等移転跡地土地利用計画について
(11) 第24号陳情 警察大学校等跡地利用計画の再検討を求めることについて
(11) 第25号陳情 中野区の清掃関連施設の建設計画について
(13) 第21号陳情 警察大学校等移転跡地を清掃工場並びに関連施設の用地として確保することについて
(13) 第47号陳情 警察大学校等跡地を区民に開放することについて
《議会運営委員会付託》
(15) 第2号陳情 政務調査費の収支報告書に領収書を添付することについて
(15) 第11号陳情 清掃審議会及び環境委員会の設置について(2項)
《警察大学校等跡地利用特別委員会付託》
(14) 第20号陳情 児童館・学童クラブ施設配置・運営の見直しについて

ご利用ください

本会議録画ビデオ
平成15年第1回定例会本会議の様子を録画したビデオテープを貸し出しています。ご希望の方は、区役所1階区政資料コーナーまで。

声の区議会だより
本紙を録音した「声のなかの区議会だより」の利用をご希望の方は、区議会事務局(電話3228 5585)まで。
視覚障害者の方へお知らせください。

区議会だよりへのご意見、ご要望は、**区議会事務局まで**

〒164-8501 中野区中野4-8-1
電話 3228-5585 FAX 3228-5693
Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

第2回定例会のお知らせ

次回の定例会は、6月に開かれる予定です。
お問い合わせは、区議会事務局(電話3228 5585)まで。